

平成 27 年 4 月 8 日

各 位

会 社 名 株式会社フォーサイド

代 表 者 名 代表取締役 假屋 勝

**「Eyeland (アイランド)」、J2 所属「横浜 FC」と提携  
「サポーターとのコミュニケーションを広げる “020 マーケティング”」  
サービス提供開始**

当社連結子会社フォーサイドエンタテインメント株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役：假屋勝、以下「当社」と言います。）は、スマートフォン向けソーシャルコミュニケーションアプリ「Eyeland」のローカルストリーム機能（地図と連動したタイムライン、地域型掲示板のイメージ）を活用した「地域コミュニケーション起点の店舗送客 “020 マーケティング”」サービスの提供を新たに開始いたしました。

「Eyeland」は、地図上に現実そこにいる人々を表現し、コミュニケーションを通して地域情報をリアルタイムに共有するサービスです。位置による繋がり（ローカルグラフ）が生み出す独特の楽しさや利便性が話題となり、2011 年 7 月の提供開始以降、クチコミを中心に広がり、現在ではユーザーアカウント数 130 万人以上のコミュニティに成長しています。また、日本国内のスマートフォン広告市場規模は、2014 年時点で 3,008 億円・前年比 162%と成長しており、2015 年予測では 3,903 億円・前年比 130%（シードプランニング調べ）と、更に堅調な市場成長が着実に見込まれております。

そのサービス提携の第二弾として、J2 所属の横浜 FC「株式会社横浜フリエスポーツクラブ（本社：神奈川県横浜市保土ヶ谷区、代表取締役：北川 浩史、以下「横浜 FC」と言います。）」と提携し、「Eyeland」に“横浜 FC オフィシャルマスコット”である「フリ丸」の公式アカウントを開設することといたしました。

今回の提携により、「Eyeland」のユーザーがマップを見た“その時”に、「フリ丸」がローカルストリームへ投稿した、リアルタイムな横浜 FC の情報やコメント等の話題を楽しむことができ、横浜 FC とサポーターとのコミュニケーションが更に広がります。

「Eyeland」はこれからも “スマホ×地域×コミュニケーション” という独自のアプローチでオンラインとオフラインを結びつけ、全国にある多くの飲食店・理美容店・商店およびユーザーに便利に利用いただけるよう、様々な企業及び地域サービスとの連携も一層強化し、地域活性化に大きく貢献して参ります。

## [サービスイメージ]

1. 横浜 FC ホームグラウンドである「ニッパツ三ツ沢球技場」の「Eyeland」マップ上に、“横浜 FC オフィシャルマスコット「フリ丸」” のアバターが表示されます。
2. 「フリ丸」のアバターをタップすると、リアルタイムな横浜 FC や「フリ丸」の情報が表示されます。
3. また、ローカルストリームから横浜 FC の最新情報を手に入れる事もできます。



横浜FCサポーターとのコミュニケーションを活性化  
インターネットの世界から、ゲーム観戦・CLUB MEMBER等のリアルへ、ユーザーを送客



## 【スマートフォン向けソーシャルコミュニケーションアプリ「Eyeland」の概要】

2011年のサービス開始以降、既に、全世界125ヶ国で130万人を超えるユーザーが利用しているスマートフォン向けソーシャルコミュニケーションアプリ「Eyeland」は、GPS測位による位置情報を活用して、iOSもしくはAndroidの地図上に表示される近隣のユーザーとローカルストリーム（地図と連動したタイムライン、地域型掲示板のイメージ）への投稿・コメントや、ユーザー間の直接チャットを通してコミュニケーションを行うことができる、新しい概念の「O2O（オーツーオー、オンライン・ツー・オフライン、ECサイト等インターネット上の“オンライン店舗”とリアル上の“オフライン実店舗”の購買活動が連携し合う等の意味）」型地域コミュニケーションアプリです。



「Eyeland」は、アップル社が提供する「App Store」において無料総合ランキング1位獲得実績もあり、各メディア等でも話題に取り上げられ、位置情報を活用したソーシャルコミュニケーションアプリとして

高い知名度を誇っております。



従来のビジネスモデルは、アバターのアイテムやコミュニケーションに利用するポイントの販売を主体にしておりましたが、フォーサイドエンタテインメントでは、新たに下記のようなサービスおよび機能等を導入することで、ユーザーの利用促進と、ローカルストリームを活用した「地域コミュニケーション起点の“020マーケティング”」サービスの提供を拡大して参ります。

#### ＝具体的な取り組み内容＝

##### ◇ 020 送客型広告サービス展開

全国の小売店舗（飲食店・理美容店・商店など）や各種施設と連携し、「Eyeland」のユーザーがマップを見た“その時”に営業しているお得なお店等（例として、タイムセールの情報や空席状況等）を発見できるような、広告サービスメニューを店舗および企業向けに提供して参ります。

##### ◇ 芸能人・著名人等の公式アカウント展開

1人の「Eyeland」ユーザーとして、芸能人・著名人等に公式アカウントを提供して参ります。ユーザーは、芸能人・著名人等がローカルストリームへ投稿した、リアルタイムなコメントや、地域的话题を楽しむことができ、芸能人・著名人等とファンとのコミュニケーションが広がります。

##### ◇ フリマサービス展開

いつでもどこでも簡単に、「Eyeland」の中でユーザー間のフリーマーケットが出来る機能を追加いたします。スマートフォンのカメラと「Eyeland」のアプリで簡単に出品でき、安全・安心に、モノの売り買いを楽しめるサービスを拡充して参ります。

##### ◇ オンラインモールの展開

電子書籍をはじめとする幅広い商品を販売するテナントが「Eyeland」内に开店し、ユーザーが気軽にショッピングできる機能を追加いたします。

##### ◇ トークスタンプサービスの展開

コミュニケーションアプリ「Eyeland」で提供されている、テキストメッセージに挿入できるイラストのことであります。（以下、トークスタンプ）トークスタンプでは、喜怒哀楽をはじめ、感動・落胆・お礼・応援等といった多種多様な感情や心境を表現し、テキストメッセージにトークスタンプを添えることで、言葉では表現しにくい感情を、的確かつ簡潔に伝えることができ、ユーザー間のコミュニケーションがさらに広がります。

##### ◇ ゲームプラットフォーム展開

「Eyeland」内でソーシャル的に楽しめる、スマートフォン向けゲームアプリ等の提供を行って参ります。また、単純にゲームを楽しむだけではなく、020 送客型広告サービス展開とも連動し、全国にある多くの飲食店・理美容店・商店等の実店舗で利用できるクーポン等を、ゲーム内で提供して参ります。

◇ ご当地 アイドル・キャラクター発掘企画展開

「Eyeland」内に て、各地域の“ご当地アイドルオーディション”“ご当地キャラクター企画募集”等のイベントを開催して参ります。その上 で、各ローカル地域に根付いた観光大使的なアイドル・キャラクターを発掘し、その観光大使から各地域の情報発信を促進することにより、地方創生事業の一環として、地域経済と文化の活性化及び発展を推進して参ります。

また、当社グループ内でのシナジー展開として、当社連結子会社である株式会社モビぶっくが運営する電子書籍サービス「モビぶっく」や、新たにサービスを開始する「“漫画”電子書籍出版・販売プラットフォーム」のプロモーションツールとしても活用して参ります。

「Eyeland」では、日常的に地域の人々同士が活発な情報交換をしておりますが、その上にお得なお店の情報が地域の話題の一つとして加わることで、これまでに無かった「地域コミュニケーション起点の店舗送客“020 マーケティング”」が実現するものと考えております。

既に「Eyeland」では、ビジネスユーザーや各種団体組織と複数のコラボレーション企画等を実施しており、全体を通じて集客・広告宣伝効果も高いとの評価を受け、多くの“020 マーケティング”に関する実績が蓄積されております。



現在地から近いお花見スポットを見ることができる

※Yahoo! JAPAN「お花見特集 2013」での展開事例

24 時間 365 日、時間を問わず、リアルタイムに営業中の全国の店舗情報をマップ操作だけで自在に見出出来るという体験性は、Facebook や Twitter といった SNS ではなく「Eyeland」だからこそ実現されるものであり、全国にある多くの小売店舗（飲食店・理美容店・商店など）や各種施設およびユーザーに便利に利用いただけると考えております。

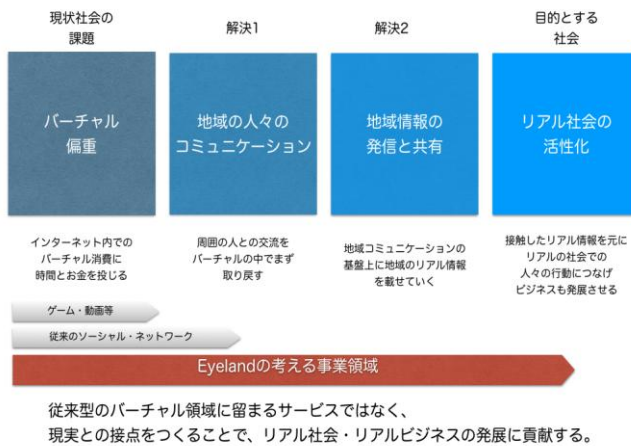
フォーサイドエンタテインメントでは、更にユーザー・企業等の「Eyeland」を利用する全ての人々が、安全・安心に満足してご利用頂けるサービスへと、システム改修等を積極的に行って参ります。新たな事業の内容は、主にこの「Eyeland」内企業向け広告サービスの提供により、広告料金を収益とする事業となります。

(参考) 「Eyeland」 のコラボレーション企画の実績

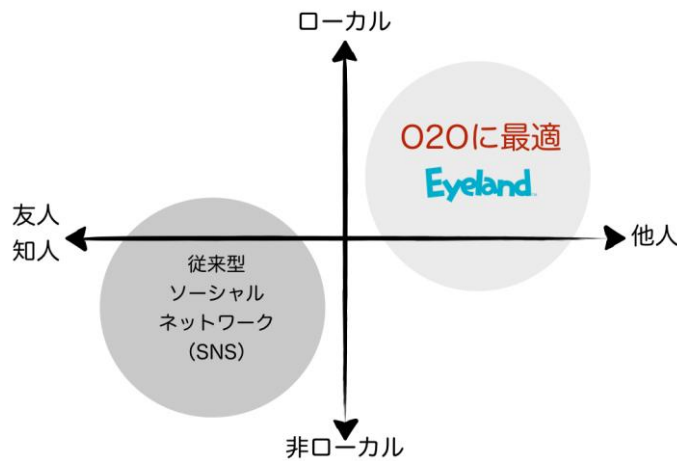
- 「ホットペッパー グルメ」との連携 (2013 年 3 月 19 日)  
<http://news.eyeland.in/2013/03/hotpepper/>
- 「Yahoo! JAPAN」との連携 (2013 年 3 月 5 日)  
[http://news.eyeland.in/2013/03/yahoo\\_sakura/](http://news.eyeland.in/2013/03/yahoo_sakura/)
- 「西日本新聞社、NPO 法人グリーンバード」との連携 (2012 年 7 月 26 日)  
<http://news.eyeland.in/2012/07/ohori2012/>

(参考) 「Eyeland」 のサービス概要

- コンセプト

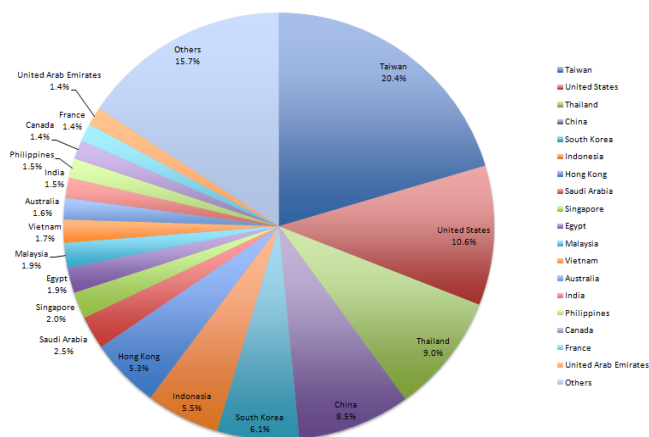


- ポジショニング



- Eyeland の海外利用状況 (世界 125 ヶ国)





### 【株式会社横浜フリエススポーツクラブについて】

(1) 名 称	株式会社横浜フリエススポーツクラブ
(2) 所 在 地	神奈川県横浜市保土ヶ谷区川島町 522-3
(3) 代表者の氏名	北川 浩史

### 【フォーサイドエンタテイメント株式会社について】

(1) 名 称	フォーサイドエンタテイメント株式会社
(2) 所 在 地	東京都中央区日本橋室町三丁目 3 番 1 号
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 假屋 勝
(4) 事 業 内 容	スマートフォンアプリ開発・運営
(5) 資 本 金	3,000 万円

#### 【当リリースに関する報道関係者お問合せ先】

株式会社フォーサイド IR 担当

TEL : 03-6262-1056 Email : [ir-info@forside.co.jp](mailto:ir-info@forside.co.jp)

※本資料に記載されている会社名、製品名、サービス名は各社の商標または登録商標です。